



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッキ

コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 和田 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 田中 宣夫

TEL 046-285-0227

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,366	16.6	227	3.3	203	26.6	660	365.9
23年3月期第1四半期	2,029	42.2	220	—	160	—	141	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 753百万円 (418.7%) 23年3月期第1四半期 145百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	70.43	—
23年3月期第1四半期	15.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	10,315	2,991	26.5	291.49
23年3月期	9,380	2,271	21.7	217.11

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,733百万円 23年3月期 2,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,100	△2.6	290	△30.7	270	△5.3	740	229.1	78.92
通期	8,200	2.0	580	2.5	510	28.8	980	208.2	104.51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	10,000,000 株	23年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	623,875 株	23年3月期	623,875 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	9,376,125 株	23年3月期1Q	9,376,753 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興に向けたサプライチェーンの立て直しが進み、生産活動が再開されるなかで緩やかに回復していくことが期待されるものの、電力使用制限や原油をはじめとする資源価格の高騰、為替相場の円高進行等により、依然として先行き不透明な状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、一部には震災に伴う生産調整の影響があったものの、自動車機器、ガス機器、汎用機器の各部門で前年同期の売上高を上回り、連結売上高23億6千6百万円（前年同期比16.6%増加）となりました。

損益面につきましては、為替差損の影響があったものの、売上高の増加に伴い、営業利益は2億2千7百万円（同3.3%増加）、経常利益は2億3百万円（同26.6%増加）となりました。また、当社所有土地の一部を道路用地として本年4月に譲渡し固定資産売却益4億7千4百万円を特別利益として計上したことにより、四半期純利益は6億6千万円（同365.9%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

自動車機器事業は自動車用気化器の販売が前年並の水準で推移し売上高は3億2千2百万円（同0.3%増加）、セグメント利益は1千2百万円（同63.7%減少）となりました。

ガス機器事業は韓国向け燃料噴射システム機器及び産業用機器の販売増加や東南アジア市場向け燃料噴射システム機器の拡販により売上高は9億9千万円（同45.1%増加）、セグメント利益は1億円（同47.3%増加）となりました。

汎用機器事業は最終製品の主要マーケットである米国向けの販売増加により売上高は13億9千9百万円（同4.0%増加）となったものの、為替の影響によりセグメント損失は1千5百万円（前年同期は1百万円の損失）となりました。

不動産賃貸事業は売上高1億2千6百万円（同0.0%増加）、セグメント利益は1億5百万円（同0.3%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、103億1千5百万円と前連結会計年度末と比べて9億3千4百万円増加しました。主な増減項目は、現金及び預金の増加（6億1千9百万円）、受取手形及び売掛金の増加（1億9千2百万円）であります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、73億2千3百万円と前連結会計年度末と比べて2億1千5百万円増加しました。主な増減項目は、支払手形及び買掛金の増加（2億1千8百万円）であります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、29億9千1百万円と前連結会計年度末と比べて7億1千9百万円増加しました。主な増減項目は、利益剰余金の増加（6億3千2百万円）であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績につきましては、計画を上回る数値で推移しておりますが、円高の影響や原材料価格の高騰等のマイナス要因も予想されるため、平成23年5月13日に開示いたしました第2四半期累計期間の連結・個別業績予想値、通期連結・個別業績予想値の修正はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税効果会計の適用に当たり「簡易法」を採用しております。また、税金費用につきましては、法人税等調整額を含めた金額を一括掲載しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,358,227	1,977,611
受取手形及び売掛金	1,667,116	1,859,137
商品及び製品	384,659	357,370
仕掛品	837,928	901,429
原材料及び貯蔵品	35,423	30,222
その他	61,671	179,426
貸倒引当金	△6,131	△6,796
流動資産合計	4,338,894	5,298,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,042,354	2,025,610
機械装置及び運搬具（純額）	1,161,595	1,132,968
その他（純額）	766,498	744,713
有形固定資産合計	3,970,448	3,903,292
無形固定資産		
投資その他の資産	96,843	83,567
投資有価証券	964,500	1,020,512
その他	9,571	9,403
投資その他の資産合計	974,071	1,029,916
固定資産合計	5,041,363	5,016,776
資産合計	9,380,257	10,315,176
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,043,976	1,262,479
短期借入金	1,543,282	1,568,283
未払法人税等	13,565	4,315
賞与引当金	121,850	58,980
その他	618,412	734,193
流動負債合計	3,341,087	3,628,252
固定負債		
長期借入金	816,440	753,120
退職給付引当金	1,573,449	1,564,245
役員退職慰労引当金	96,265	100,610
環境対策引当金	7,352	7,352
その他	1,273,798	1,269,952
固定負債合計	3,767,305	3,695,280
負債合計	7,108,393	7,323,532

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,674	49,674
利益剰余金	1,591,244	2,223,477
自己株式	△295,424	△295,424
株主資本合計	1,845,495	2,477,728
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323,032	358,656
為替換算調整勘定	△132,871	△103,336
その他の包括利益累計額合計	190,161	255,319
少数株主持分	236,206	258,596
純資産合計	2,271,864	2,991,643
負債純資産合計	9,380,257	10,315,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	2,029,400	2,366,839
売上原価	1,517,418	1,823,015
売上総利益	511,981	543,823
販売費及び一般管理費	291,297	315,911
営業利益	220,684	227,911
営業外収益		
受取利息	102	174
受取配当金	20,490	23,253
その他	1,688	2,570
営業外収益合計	22,280	25,998
営業外費用		
支払利息	23,548	20,935
為替差損	53,042	26,266
その他	5,456	3,001
営業外費用合計	82,047	50,202
経常利益	160,917	203,707
特別利益		
固定資産売却益	437	474,115
貸倒引当金戻入額	200	—
特別利益合計	637	474,115
特別損失		
固定資産除売却損	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益	161,555	677,817
法人税等	4,853	2,133
少数株主損益調整前四半期純利益	156,701	675,684
少数株主利益	14,962	15,316
四半期純利益	141,739	660,367

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,701	675,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,802	35,623
為替換算調整勘定	5,350	42,086
その他の包括利益合計	△11,451	77,710
四半期包括利益	145,250	753,394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	129,258	725,478
少数株主に係る四半期包括利益	15,991	27,916

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	322,021	682,605	1,345,254	126,741	2,476,623	△447,223	2,029,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	322,021	682,605	1,345,254	126,741	2,476,623	△447,223	2,029,400
セグメント利益（又は 損失△）	35,695	67,943	△1,417	105,803	208,025	12,659	220,684

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△447,223千円及びセグメント利益の調整額12,659千円は、全て連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	322,918	990,562	1,399,437	126,741	2,839,659	△472,819	2,366,839
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	322,918	990,562	1,399,437	126,741	2,839,659	△472,819	2,366,839
セグメント利益（又は 損失△）	12,973	100,082	△15,356	105,453	203,152	24,758	227,911

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△472,819千円及びセグメント利益の調整額24,758千円は、全て連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。